

食中毒事件発生情報 第2号

○広島市で食中毒が発生しました。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
4/18	広島市 西区	飲食店	弁当	ノロウイルス	当該施設が4月13日に調理した弁当（握り寿司、卵焼き）を喫食した14名のうち6名が、下痢、腹痛、嘔吐等を発症。患者便からノロウイルスを検出。

○令和2年4月1日から令和2年4月30日までに次のような食中毒事例が発表されています。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
4/2	北海道 千歳市	飲食店	弁当	ウエルシュ菌	当該施設が3月25日に調理した弁当を喫食した39グループ97名のうち12グループ35名が下痢、腹痛等を発症。有症者及び従事者便並びに保管されていた弁当からウエルシュ菌を検出。
4/2	大分県 玖珠郡	食肉販売店	鶏の肝刺し	カンピロバクター・ ジェジュニ	当該施設が3月20日に販売した鶏の肝刺しを同日喫食した3グループ10名のうち7名が腹痛、下痢、発熱等を発症。患者便からカンピロバクターを検出。
4/8	岐阜県 関市	食料品 販売店	酢サバ	アニサキス	当該施設が4月7日に販売した酢サバを購入し自宅で喫食した2名のうち1名が、腹痛を発症。医療機関において患者からアニサキス虫体を摘出。
4/10	岩手県	家庭	スイセン	植物性自然毒	4月9日に自宅で食用のニラと誤ってスイセンを調理し喫食した3名が嘔吐、嘔気、下痢を発症。患者が採取したニラの残品にスイセンが混入。
4/13	石川県 金沢市	家庭	バイケイソウ の葉 (推定)	植物性自然毒 (推定)	4月12日に「ギボウシ」だと思い採集した野草の葉を茹で、同日喫食した家族5名が嘔吐、舌の痺れ、めまい等を発症。患者が持参した野草の残品を確認したところ、形態等からバイケイソウ（推定）と確認。
4/18	広島県	家庭	スイセン (推定)	植物性自然毒 (推定)	4月18日に自宅敷地内に自生しているニラをスイセンと誤り、自宅で調理して喫食した3名のうち2名が嘔吐、舌の痺れ等を発症。
4/28	熊本県	家庭	サバの刺身	アニサキス	4月22日に鮮魚店で購入したサバを自宅内で刺身にし、喫食した3名のうち1名がみぞおち付近の痛み等を発症。患者の体内からアニサキスを摘出。
4/30	島根県 大田市	家庭	フグ (種類不明)	テトロドトキシン	4月27日に海で捕ったフグを、4月29日の夕食に自ら調理、喫食した1名が口、手及び足のしびれを発症。

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。

病因物質が調査中であつたり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター（広島市保健所 食品保健課）〔電話：241-7437〕